

## 利用案内

### 利用資格

とくにありません。立教大学共生社会研究センター所蔵資料の利用を希望される方は、どなたでもご利用いただけます。

### 開館時間

月～金曜日(祝日をのぞく)10:00～12:00、13:00～16:00

ただし、立教大学の一斉休業日のほか、資料整理などのため臨時に閉館する場合があります。その場合はあらかじめセンターホームページなどでお知らせいたします。

### 閲覧

初回にかんたんな利用者登録をお願いいたします。

資料は原則として閉架式です。ホームページ上で公開しているデータベース検索により、あるいはスタッフと相談のうえ、閲覧を希望する資料を特定し、閲覧申請書に記載して提出してください。

また閲覧に際しては、スタッフの指示に従ってください。

資料の貸し出しは原則として行ないません。

### 閲覧制限等

資料は原則公開ですが、プライバシー侵害の有無や資料保存の観点などから閲覧を制限する場合があります。詳しくはお問い合わせください。

お問い合わせ・ご予約は

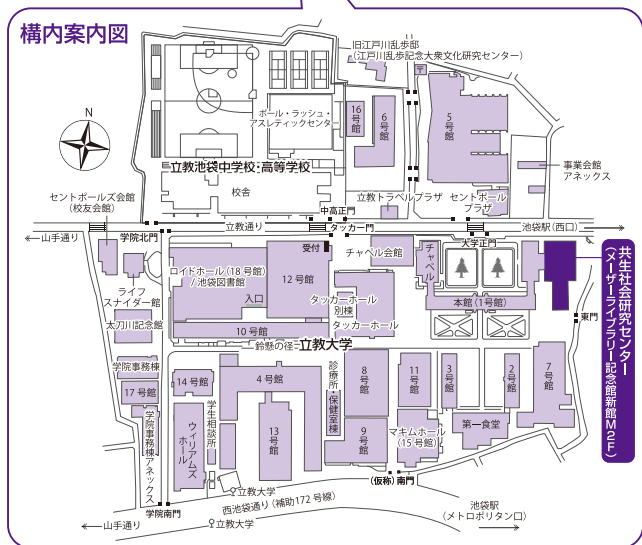
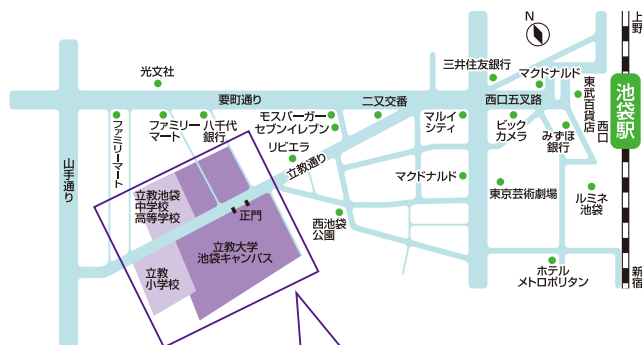
電話: 03-3985-4457

FAX: 03-3985-4458

E-mail: [kyousei@rikkyo.ac.jp](mailto:kyousei@rikkyo.ac.jp)

## アクセス

池袋駅から徒歩約10分



## 立教大学共生社会研究センター

〒171-8501 東京都豊島区西池袋3-34-1

Tel: 03-3985-4457 Fax: 03-3985-4458

E-mail: [kyousei@rikkyo.ac.jp](mailto:kyousei@rikkyo.ac.jp)

URL: <http://www.rikkyo.ac.jp/research/laboratory/RCCGS/>

### センターのウェブサイトもご利用ください!

共生社会研究センターのウェブサイトには、センターの成り立ちや組織、所蔵資料の概要や新着資料の紹介など、たくさんの情報が掲載されています。資料検索のためのデータベースもありますので、ご来館前にぜひいちどお試しください。

<http://www.rikkyo.ac.jp/research/laboratory/RCCGS/>

草の根の経験に学ぶ

# 立教大学 共生社会 研究センター

Rikkyo University  
Research Center for  
Cooperative Civil Societies



立教大学

## ごあいさつ

本センターは2010年4月に、国内外の多種多様な市民活動の記録を収集・保管・公開するアーカイブズとして設立されました。センターの設立目的は「国内外における多様な市民の社会活動に関する資料を収集整理、保存、公開し、それに基づく実証研究を通じて、持続可能な共生社会の実現に資すること」（センター規則第2条）としています。

所蔵資料には1960年代・70年代を中心とした市民活動の一次資料やミニコミ類に加えて、海外の市民活動資料や市民活動と深く関わった鶴見良行氏・宇井純氏の研究資料などがあります。これらの資料の多くは埼玉大学共生社会教育研究センターから引き継いだものですが、現在もミニコミの継続受け入れなどを続けています。

本センターはこれまで営々と積み重ねられてきた市民活動の成果を後世へと伝える「時間を繋ぐ」役割を担います。これとともに、所蔵資料の活用を通して、現在展開されている様々な市民活動を支える「人を繋ぐ」役割も担っています。大学の中に置かれたセンターではありますが、研究者や学生のみならず、広く市民に開かれた場とすることを目指しています。研究のために、また市民活動の実践・発展のために活用していただければ幸いです。

2016年1月

立教大学共生社会研究センター

## 主な所蔵資料



### 市民活動資料コレクション

国内発行の機関誌・ニュースレター類(ミニコミ) 約20万点  
海外発行の機関誌・ニュースレター類 約6万点



### 市民活動・住民運動のアーカイブズ

- ・「ベ平連」関連資料
- ・練馬母親連絡会資料
- ・横浜新貨物線反対運動資料
- ・中野区立江原小学校PTA運動関連資料



### 個人アーカイブズ

- ・宇井純公害問題資料コレクション
- ・鶴見良行文庫
- ・高島通敏資料
- ・林茂夫氏旧蔵・戦後平和運動関連資料



### 訴訟資料

- ・川崎製鉄大気汚染訴訟資料
- ・伊方原発行政訴訟資料



鶴見良行文庫



閲覧室



伊方原発行政訴訟資料

## 沿革

- ..... 1973年 アジア太平洋資料センター（PARC）設立
- ..... 1976年 住民図書館開設（館長・丸山尚氏）
- ..... 1997年 埼玉大学経済学部にて社会動態資料センター設置、PARC収集の海外市民団体発行誌、「ベ平連」関連資料などを保存・公開
- ..... 2001年10月 埼玉大学経済学部社会動態資料センター、教養・教育・経済3学部の共同運営による「共生社会研究センター」に改組
- ..... 2001年12月 住民図書館閉館、所蔵資料を埼玉大学共生社会研究センターに引き継ぐ
- ..... 2008年9月 埼玉大学共生社会研究センター、全学教育・学生支援機構「共生社会教育研究センター」として再編
- ..... 2009年3月 立教大学と埼玉大学が覚書を締結し、資料を立教大学に引き継ぐことを決定
- ..... 2010年3月 資料の移送を開始、ミニコミ誌等の資料約24万点を立教大学へ移送
- ..... 2010年4月 立教大学共生社会研究センター発足
- ..... 2010年9月 学内者向け閲覧サービス開始
- ..... 2010年11月 学内・学外者向け閲覧・複写サービス開始
- ..... 2012年3月 全資料移送完了
- ..... 2015年3月 メーカーライブラリー記念館新館へ移転